

光市医師会報

平成 16 年 1 月号

No. 358



平成 16 年夜明け

撮影 兼 清 照 久

光市医師会

年頭所感

「年頭にあたり」

光市医師会長
前田昇一

明けましておめでとうございます。
今年（甲申）は干支の21番目、甲申の年にあたります。古くより、甲申（きのえさる）の年は良し悪しは別として激動の年と云われています。

ものの本によると、甲は草木の芽が殻を破らんとする状態の象形文字で、事が始まる意味があり、申は身や伸と同じで、真っ直ぐに伸びると云う意味だそうです。願はくば、良い方向への新しい動きが生まれる年であって欲しいものです。

ところで、人が良い仕事をするためには、良い家庭の支えが必要であるように、地域に良い医療を提供するためにも、暖かい医師会の存在が必要です。会員相互が和気藹々と集い合える会を目差して既に4年、任期最期の新春を迎えることとなりました。休日診療所の立ち上げ、県医学会や周南医学会の引き受け開催、富恵、廣田、福本諸先輩との悲しいお別れなど心に残る事が続きました。その都度、理事、役員、会員の皆様の暖かいご支援ご協力を頂き無事に会務を遂行することが出来、心より感謝しています。

新しい年を迎えて、国際的にはイラク、北朝鮮、テロ、新型感染症。国内では、今後の日本経済の動向とともに、生活を支える年金や医療保険など社会保障の体制の行方

など、大いに気になるところです。国民の負担増ばかり目立ちます。日常、将来への不安感ばかりがつのります。政治の舵取りが、いかに大切で難しいことかと云う事です。日医は、国民が安心してより良い医療を享受出来る体制を構築せんと、国民に信頼される医師会であるよう決意しています。しかしながら、日医が力を持つ為には、私共会員の一致団結した協力なくしてあり得ません。先人が述べておられる如く、自らを律して医師であることによる気高い義務感を忘れてはならないと思います。今年が会員の皆様にとって良い年となることを祈念してご挨拶といたします。

平成 16 年 1 月度定例理事会

日時：平成 16 年 1 月 6 日（火）19:30～
場所：モディリアーニ（周南市飯島町 1-7-1）

議題：

I. 報告事項

- ① 郡市医師会長会議、医師連盟執行委員会
（12/4：前田会長） 資料 1
- ② 平成 15 年度郡市労務担当理事協議会
（12/11：河村理事） 資料 2
- ③ 会計報告、4 月～12 月（藤原理事）

II. 協議事項

- ・ 新年互例会について

資料 1 郡市医師会長会議、医師連盟
執行委員会 （前田）

日時：平成 15 年 12 月 4 日（木）15:00～
場所：県医師会館

< 医師会長会議 >

会長挨拶：15 年度第 3 回都道府県医師会長協議会の報告で挨拶に代えられた。協議会では診療報酬改定の問題、医療安全性確保の問題、坪井会長勇退に伴う次期会長選、保健所長の医師要件などが協議された。

議題：

1. SARS 対策について

上田常任理事より県での協議、昨年の中国での SARS への対応について報告。

2. 県民の健康と医療を考える会の活動について

本会で県民に対し、医療保険制度改革について共に考え、国民皆保険制度の堅持

を目的とした講演と社会派映画「ジョン Q」の上映会を徳山と宇部で行う。

3. 郡市医師会からの意見、要望

- ・ 学校医と産業医の関係について（萩市）
今後、学校医と産業医は別立てで広域化の方向でその対応を検討。

< 医師連盟執行委員会 >

主な協議事項としては、参議院選挙対策について（西島英利候補激励と支持）

資料 2 平成 15 年度郡市労務担当理事協議会 （河村）

日時：平成 15 年 12 月 11 日（木）15:00～
場所：山口県医師会

内容：

平成 16 年 1 月 1 日より労働基準法が改正される為、山口労働基準局よりの説明があった。

改正のポイントは、

① 有期労働契約に関して

契約期間の上限を 1 年から 3 年に延長（高度の書門的知識を有する職種は 5 年）又、契約の更新・雇止めの際は 30 日前に理由の明示が必要である。

② 解雇に関して

社会通念上相当であると認められなければ、権利の濫用とみなし無効となる。就業規則、労働契約締結時の解雇の事由、理由の明示が必要。

③ 裁量労働制（みなし労働時間制）

専門業務（デザイナー、システムエンジニアリングなど） 企画業務（企画・立案・調査などのホワイトカラー）

光市医師会臨時総会

日時：平成16年1月20日（火）19：00～

場所：光商工会館

1. 議事

第1号議案 光市医師会次期役員選出の件

第2号議案 山口県医師会次期代議員及び予備代議員選出の件

第3号議案 山口県医師国保組合次期議員選出の件

2. 会次第

(1) 開会のことば

(2) 会長挨拶

(3) 議長挨拶

(4) 総会成立宣言

(5) 議事録署名委員指名 2名

(6) 選挙管理人指名 1名

(7) 選挙立会人指名 2名

(8) 選挙

(イ) 会長 1名

(ヘ) 監事 2名

(ロ) 副会長 1名

(ト) 裁定委員 5名

(ハ) 議長 1名

(チ) 山口県医師会代議員（新会長、新副会長）

(ニ) 副議長 1名

(リ) 予備代議員（新会長一任）

(ホ) 理事 7名

(ヌ) 山口県医師国保組合会議員（新会長）

(9) 新会長挨拶

(10) 閉会のことば

出席者 32名

近藤、田中、前田、松村、光武、梅田、吉村、藤村、丸岩（巖）、

藤原、河村、兼清、佃、道上、丸岩（昌）、廣田、平岡、清水、

河内山（敬）、守友（康）、多田、村田、大月、牧野、月岡、池口

守田、竹中（博）、田中（俊）、山本、藤田（敏）、田中（博）

委任状提出者 27名

竹中（昭）、中村（国）、河内山（清）、守友（雅）、高橋（秀）、田村（勝）、田村（健）、

山手、杉、鈴木、加藤、藤田（淳）、五嶋、米澤、畑尾、海永、高野、泉原、

冬野、生田、藤山、白石（慶）、名尾、斎藤、竹中（智）、河村（英）、白石（裕）

議 事 録

松村副会長：

定刻になりましたので、平成 15 年度光市医師会臨時総会を開催致します。

まず、会長、ご挨拶をお願い致します。

前田会長：

明けましておめでとうございます。年頭に当たりましてお礼とお願いを申し上げます。旧年中は私共、医師会活動に対しまして先生方お一人、お一人色々立場上難しいことも多々あったかと思いますが、非常に誠意のこもったご支持とご協力を賜りまして無事に会務を遂行することができました。改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。さて、今年役員改選の年でございます。又、甲申の年でございます。昔から物事が大きく変わる年といわれております。それかどうかわかりませんが日本医師会の坪井会長、山口県医師会の藤井会長が勇退をなさいます。日本医師会、山口県医師会ともに役員が変わって参ります。又、私共、光市医師会も昨年 60 周年という大きな節目を迎えました。これからは 61 年目の新たな一年目に差し掛かります。そういう意味では偶然ではありますが光市医師会にとりまして大きく変わるにふさわしい年であります。

選挙にあたりまして一言お願いがあります。今まで当医師会の役員を務められた先生方には非常に長い間、又、健康への不安、或いは高齢にもかかわらず誠意をもって務め、ご苦労なされた先生方もいらっしゃると思います。ご承知のように医師会の役目は、やはり少しでも良い医療を国民、地域の方々に提供するという事と、もう一つは我々お互いの互助の会であるということです。皆で会務を分担して、交代でやっていくのが組織を一本にするという意味でもいいのではなかろうか。光市医師会の伝統のやさしさ、思いやりのある会ということで選挙にあたりまして是非その点を考慮いただきまして、長く務めておられるものはこの辺で許してやろう、という寛大なるお心のもとに、選出をしていただきたいと思います。選挙にあたる前にお願いを申し上げましてご挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

松村副会長：

続きまして近藤先生ご挨拶をお願い致します。

近藤議長：

お寒い中ご苦労様でございます。現在の出席人数が 29 名、委任状提出者が 27 名でございまして全会員の人数が 67 名でございますので、定款の第 33 条要件を満たしておりますので本総会は成立いたしております。それでは選挙に入ります前に、まず、議事録の署名委員 2 名をこちらから指名させていただきますのでお願い致します。平岡博先生、道上文和先

生、よろしくお願ひします。続きまして選挙管理人 1 名、これを吉村明人先生に、お願ひ致します。それから選挙立会人が 2 名でございますのでこれを丸岩昌文先生と河内山敬二先生にお願ひします。よろしくお願ひします。

それでは選挙に入ります前に毎年問題になる遅刻して来られる先生であります、定款細則施行規則によりますと、選挙を開始すると入り口を施錠してそれ以後の人は選挙は認めない、ということになっておりますが、遅れてこられた先生はその時議事進行中の選挙は遠慮していただきますが、その次の選挙から投票に加わっていただくという事に致したいと思ひますがよろしいでしょうか。それではその様にさせていただきますと思ひます。

お手元に会員名簿が行っていると思ひますが、大変同姓の方が多く、丸がついておられますのが同姓の方ですので、選挙されます時は同姓がおられる方は必ず名前を書いていただきまして、はっきりと区別できるようにして頂きたいと思ひます。くれぐれもよろしくお願ひします。

近藤議長：

それでは直ちに選挙に入りたいと思ひます。では、第一号議案、光市医師会次期役員選出の件に入りたいと思ひます。

—選挙—

吉村先生：

開票致します。

会 長	河村康明	23 票	次点	前田昇一	4 票
副会長	松村寿太郎	21 票	次点	兼清照久	4 票
議 長	近藤龍一	21 票	次点	前田昇一	3 票
副議長	前田昇一	12 票	次点	吉村明人	6 票
理 事	兼清照久	25 票			
	佃 邦夫	24 票			
	光武達夫	23 票			
	平岡 博	22 票			
	山本憲男	20 票			
	丸岩昌文	17 票			
	道上文和	12 票	次点	梅田 馨	11 票
監 事	丸岩 巖	14 票			
	高橋建次	12 票	次点	梅田 馨	9 票
				吉村明人	9 票

近藤議長：

次に山口県医師会代議員ですが、これは慣例で新会長及び新副会長が務めることになっておりますので新会長の河村康明先生と新副会長の松村寿太郎先生にお願ひしたいと思ひます。それから予備代議員 2 名と裁定委員 5 名、これは新会長一任でございますが河村先生如何ですか。

河村先生：

これは後日報告します。

近藤議長：

後日連絡していただきます。

それから山口県医師国保組合代議員でございますが、これは慣例で会長が務めるということになっております。

以上で本日の臨時総会の議事をすべて終わりました。どうも本日はご協力ありがとうございました。

松村副会長：

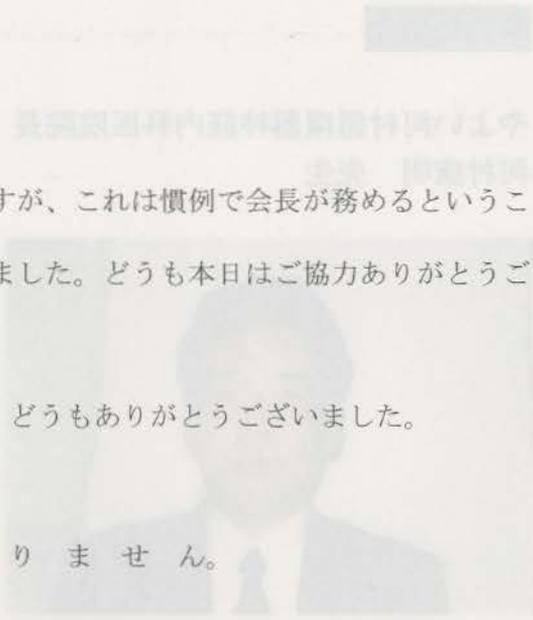
これで光市医師会の臨時総会を終了致します。どうもありがとうございました。

終 了 午後 8 時 15 分

上 記 の 通 り 相 違 あ り ま せ ン。

平成 16 年 1 月 20 日

議 長	近 藤 龍 一
議事録署名委員	平 岡 博
議事録署名委員	道 上 文 和
(議事録作成)	兼 清 照 久



新会長紹介

やよい河村循環器神経内科医院院長
河村康明 先生

**「会長就任にあたり」**

平成2年8月、伝統ある光市医師会に入会を許され、14年の歳月が経ちましたが、このたび光市医師会長に選出されましたことを大変名誉であると共に身の引き締まる思いが致しています。

長引く不況の中で国家自体の右肩上がりの景気動向は終わり、国家予算も県の予算も市の予算も見直し見直しの連続状態です。その中に占める医療関係の分野は年金制度や保険制度の改革を視野に入れながらも不透明な状態のまま行き先不明の変化を余儀なくされています。

この様な時期に会長の任に選出されました事はもとより浅学非才の身ではありますが、会員の皆様方のご協力・ご指導を得まして光市医師会の名を汚さぬ様にならば所存です。幸いにも新たに選出された理事の方々も将来の光市医師会を担っていかれる人材であると思いますので、力を合わせて努力してまいります。

偶然の事ながら本年10月4日に光市・大

和町の合併により、新たな光市が予定されております。その方向性の良し悪しにかかわらず、大きな流れは周南地域での一体化ということ事でしょうか。医療領域では既に広域（周南圏域）での様々な制度が一步先んじて開始されております。今後も予防接種に限らず、検診制度・地域リハビリテーション・救急医療などで同様の事態が予想されますので会員の御理解、御協力が必要であると思います。

これからの医療環境は少子高齢化の波が次から次と押し寄せる中、限られた予算枠の中での活動となるでしょうが、医師会活動自体も有益なものにしたいと考えております。特に地域住民に融和した医師会活動の在り方が次第に問われてくる時代が到来まいりました。4年前より自分が理事を務める学校保険、介護保険の分野ではそれぞれの領域の方々と医師会主催にて「幼稚園・保育園と園医の集い」「介護保険研究会」を続けておりますが、相手の目線で「継続は力なり」をモットーにして医師会活動を発展させたいと考えております。特に、高齢者・幼少児などの社会的弱者にどのように係わるかは21世紀の医療の中心課題の一つでしょうが、介護保険などに守られた高齢者に比べ小児に対するアプローチは進んでないと考えられますので、一步一步できることから進めて行きましょう。

最後に再び会員の先生方のご協力をお願いしまして就任の挨拶とさせていただきます。

新理事紹介

みちがみ医院 院長
道上文和 先生



会員のみなさまこんにちは
この度、私、光医師会の理事就任と相成りました。日頃、医院の仕事に明け暮れ、医師会の皆様にはご迷惑ばかりおかけしておりましたので、そろそろ恩返しをしなければならぬ時期になったのだなと悟りました、覚悟を決めました。とはいえ、全くといっていいほどに、医師会の運営、業務を知りません。これから、河村新会長をはじめ、他の理事の先生方、医師会の先生方の意見を伺い、任務を全うしたいと思っていますので、何とぞよろしく、ご指導下さいますようお願い申し上げます。

社会情勢が不安な（であると人はいいます）昨今、医療界も問題大ありです。医療界全体を考える余裕もなく、みな働いています。どこに向かっていくのか、どこに向かえばいいのかわかりません。いい方に向かいたいと、全ての医療人は願っています（と思います）。一つ一つの問題を、焦らず、諦めず、見捨てず、ねばり強く解決していくことが肝要だと思っています。頭のいい、

先の読める人は、往々にして容易く諦め、見捨てててしまいがちですが、鈍な私は少し粘れるかもしれません。

分担が何になるかはまだわかりませんが、皆様に迷惑のかからないようにやっていく所存です。よろしく願い申し上げます。

光中央病院 院長
丸岩昌文 先生



皆様には、大変お世話になっております。このたび、名誉ある、光市医師会の理事に選出して頂ましてありがとうございます。少子高齢化や、医療経済の悪化など、何かと大変な時期ですが、光市医師会および地域医療に少しでもお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。

私ごとですが、昨年、長男の所属する付属光中学校のバスケット部が全国大会に出場しました。これ幸いに、病院の仕事を休ませて頂き、試合や練習などを遠方まで見に行きました。チームの、日々の努力や成長を見ていますと、勝っても、負けても大変感動しました。子供たちのバスケットを通じて、いろいろなことを教えられたような気がします。強いチームも、弱いチームもあるのですが、必ずしも常に強いチームが勝つとは限りません。どんなにすばらしい選手がいても、チームとして機能していな

いと勝てないのです。それぞれの選手がチームとしての約束を守り、それぞれの役割を果たすとすばらしいゲームが出来ていました。強いチームのコーチは、よい選手を育てると同時に、本当の意味のチームワークを徹底していたと思います。実際は、それがなかなか出来ないのですが。現在の医療は、日々高度になり、専門化されています。医療もますますチームプレイになっていると思います。光医師会がますますよいチームになりますよう、微力ながら努力したいと思います。

昨年まで、光市歯科医師会のゴルフ同好会の幹事をさせていただきました。未熟な幹事で失礼、ご迷惑がありましたと思いますがお許しください。幹事の期間中に一度は優勝したいと思っていましたが、万年ブービー賞でした。今年こそと、ドライバー、パターも買い換えましたが、あい変わらずなかなか練習に行きません。下手の横好きですが今年もよろしく願いいたします。

平岡医院 院長

平岡 博 先生



「理事をお引き受けして」

近頃、高齢者医療について深く考えさせられた「小」事件がありました。

当院に電動カーで通院する 96 才のおじいちゃんがおられます。ある日、脚がパンパンに腫れてやってきました。一大事と、家族に相談し、入院をお勧めしたところ、なにやら様子がおかしい。翌日、彼は厳しい口調で「長い事世話になったが、わしはもうここに通うのはやめる。」と宣言。あわててなだめても後の祭り、ふいと出て行ってしまいました。結局は、光市立病院の先生方に、ご心配いただき、以前の仏様のよ様な顔で、「また、世話になりたい。」と戻って見えませんでした。

100 才をむかえんとするご老人に、がんばれと、周囲が善意のエールを送る一方、彼はできるだけ人に迷惑をかけずに、天寿を全うしたいと願っておられたわけです。そのことに気づかず、無責任に入院を押し付けたことを反省した一件でした。

開業して 5 年が経ちますが、日々悩みながら診療を続けております。医療制度改革も大声で叫ばれる大変な時代に、光市医師会の理事と言う大役を仰せつかりました。このような私ですが、皆様の力をお借りして、微力ながらお役に立てれば幸いです。ご助言ご指導よろしく願いいたします。

幼稚園・保育園関係者と園医の集い

—第4夜—

日時：平成16年1月21日（水）19：00～

場所：光商工会館

【講師】

徳山医師会 学校保健担当理事

徳山医師会 小児科医会副会長

谷村 聡 先生



集いを終えて

園医の仕事、園の感染症、予防接種の重要性及び病後児保育施設の内容を経済状況までふまえて解説していただきました。山口県の小児科医会をリードされていかれる先生だと考えておりますので、連携を密に周南圏の小児救急など様々な問題点を共有、解決していければ良いと思います。(河村)

光市医歯会ゴルフコンペ成績

日時：平成 15 年 12 月 23 日（日）

場所：周南カントリークラブ

順位	氏名	グロス	ハンデ	ネット
優勝	枇榔義昭	98	23	75
準優勝	森本博士	83	7	76
3 位	守田忠正	94	15	79
4 位	竹中智昭	106	27	79
5 位	斉藤良明	110	30	80
6 位	海永泰男	94	13	81
7 位	光武達夫	95	12	83
8 位	平田万三志	97	14	83
9 位	藤村 朴	94	13	81
10 位	赤崎信正	103	18	85
11 位	白石 慶	102	17	85
12 位	諏訪高志	101	15	86
13 位	南 典文	110	23	87
14 位	竹中博昭	124	36	88
BB	丸岩昌文	128	36	92
16 位	河内山正	116	20	96

競技方法；持ちハンデ

同ネット；年齢

・・・あとかき・・・

新年となり、4月より医師会理事も代わります。新会長の下、一丸となり難しい時代に立ち向かって行きましょう。(文責 兼清)

発行所	光市医師会
	TEL (0833) 72-2234
発行者	前田昇一
編集者	会報委員会
印刷所	光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社